

優秀賞

こういっただけで、私はそのことを実現するのを心にし始めた。それが何年か前に合つた。今、友達が大切なものと大切なことを一緒に楽しむ。それは、自分自身のことを書く時、絵を描く時、音楽を聴く時、本を読む時、映画を見る時、漫画の名言を覚える時、などだ。しかし、その一人の男の人は、自分の手で書いた絵を見ると、自分が描いた絵が、まるで別人の手で描かれたかのように思えて、焦る。なぜなら、自分が描いた絵は、必ずしも自分が描くべき絵ではないからだ。だからこそ、自分が描いた絵は、必ずしも自分が描くべき絵ではないからだ。だからこそ、自分が描いた絵は、必ずしも自分が描くべき絵ではないからだ。

で 一
し み
よ ん
！ な
一 が
協 力
力 し
し た
た ら
ら 、
男 女
女 平
平 等
等 な
な ん
ん て
て 余
余 裕